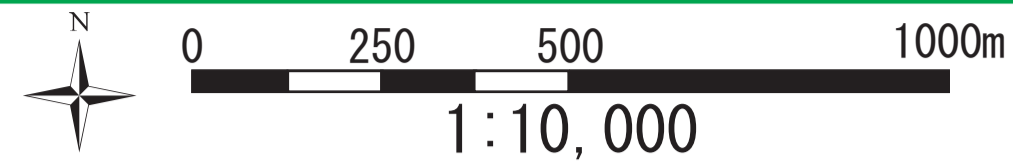


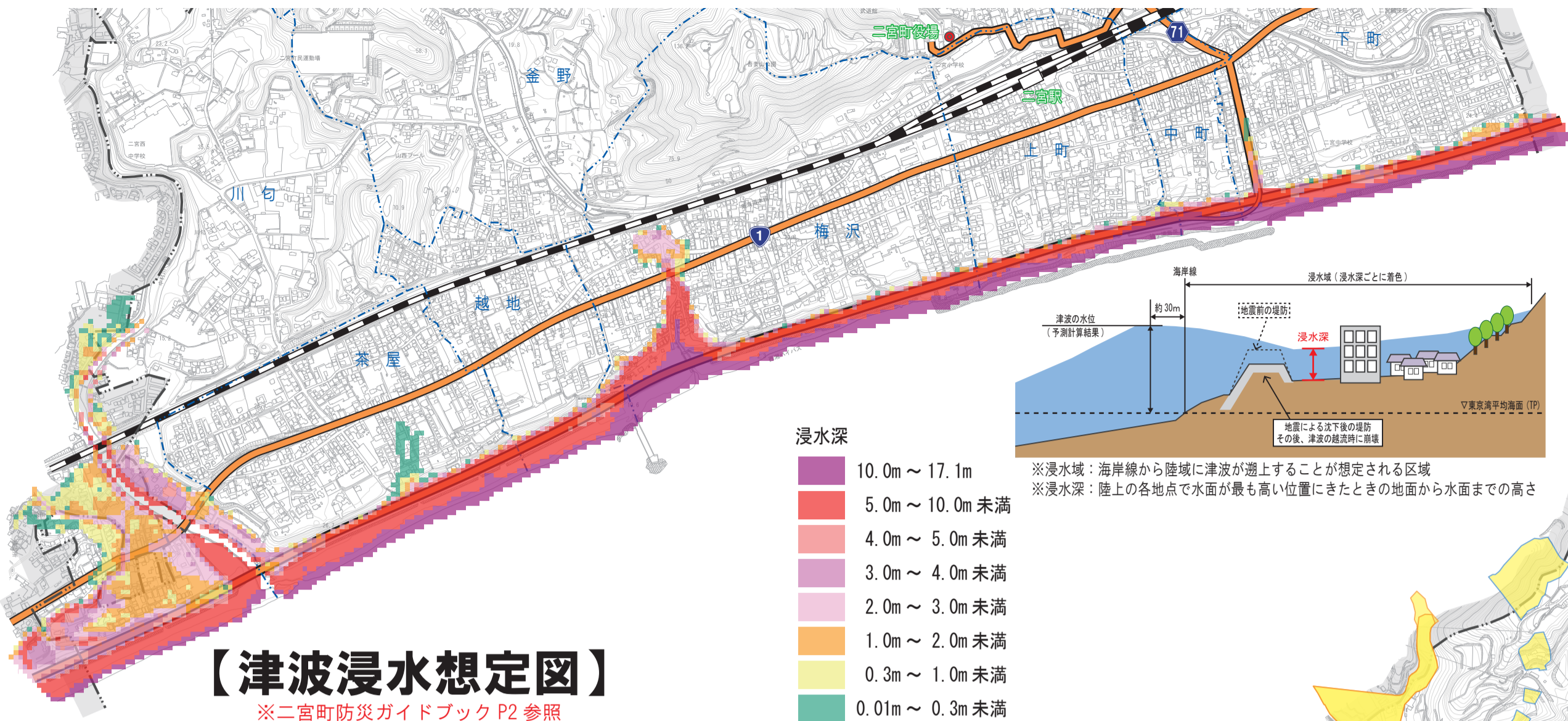
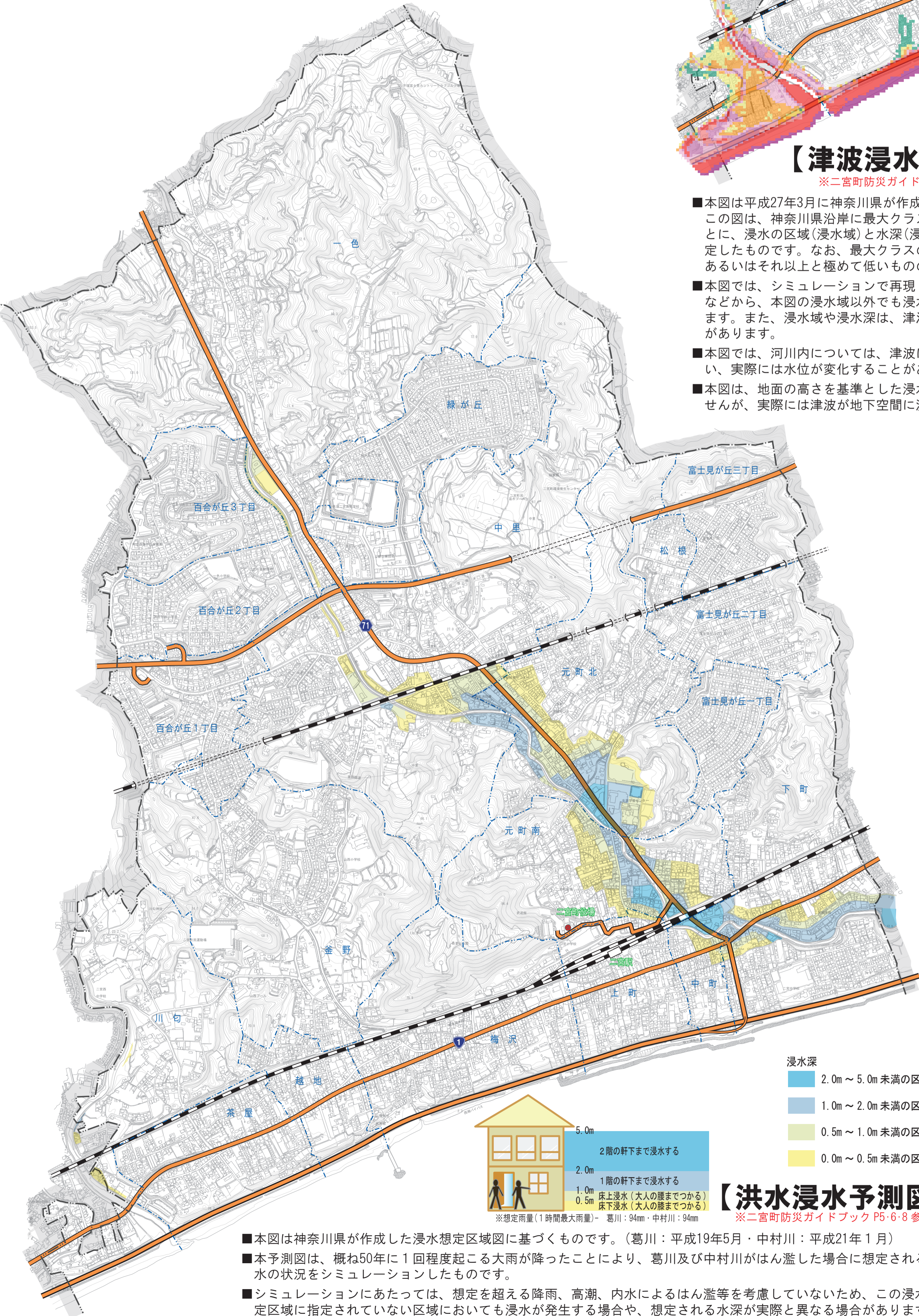
Ninomiya Town Hazard Map 二宮町ハザードマップ

保存版
2017.3



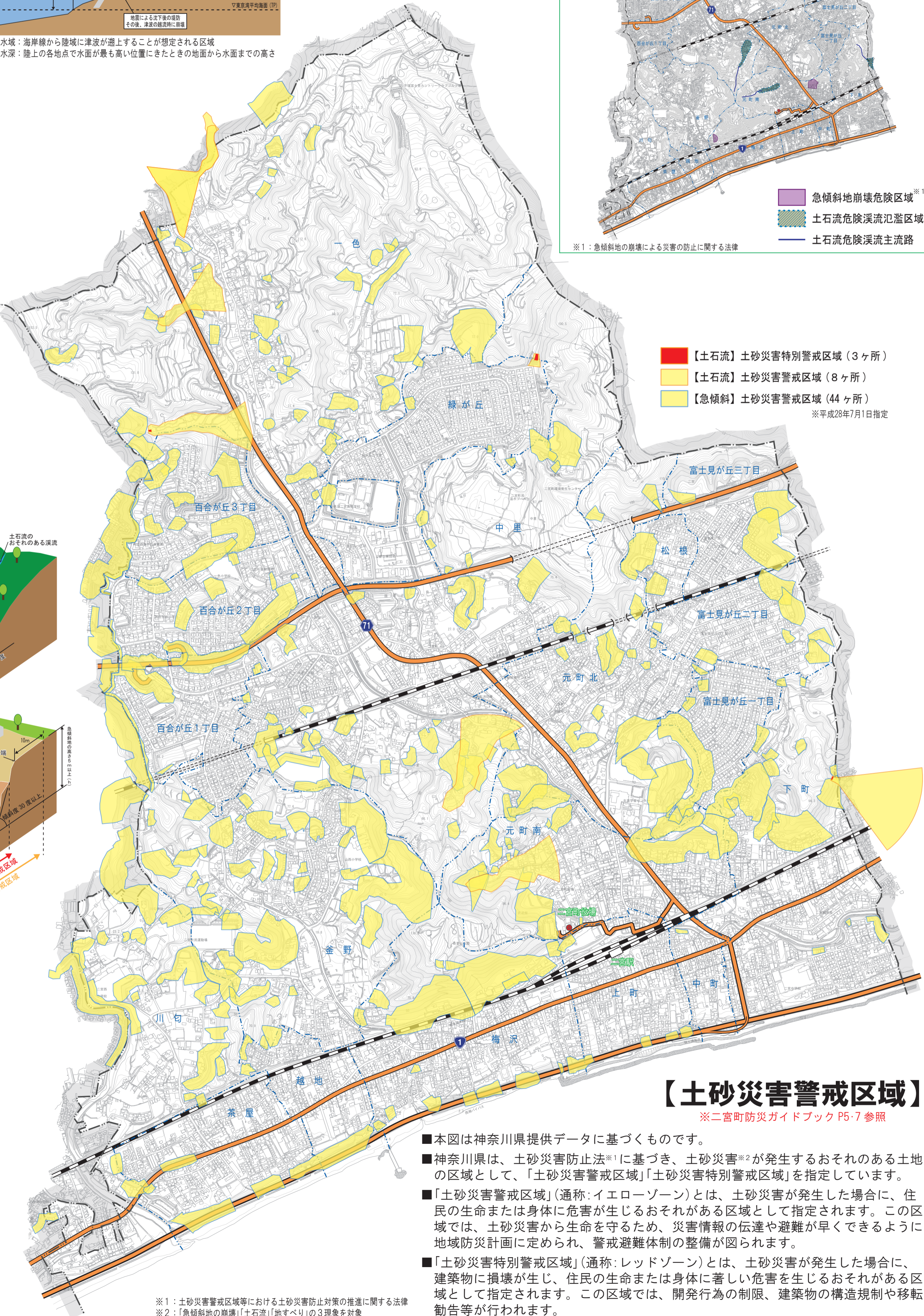
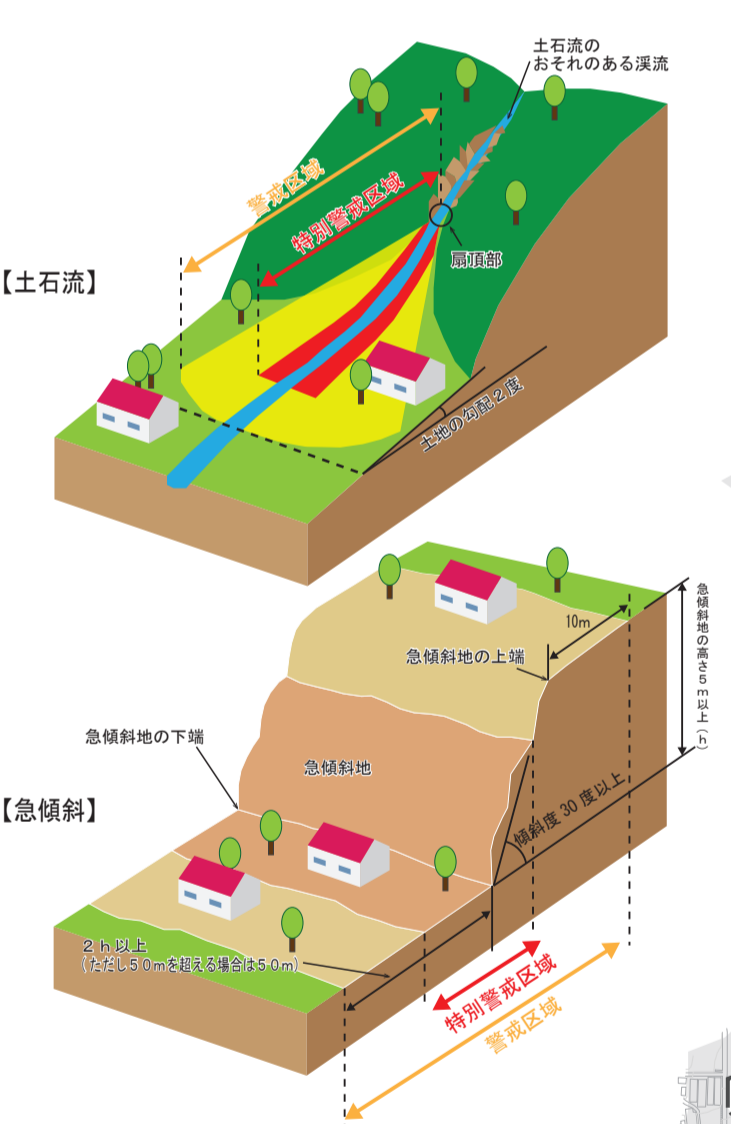
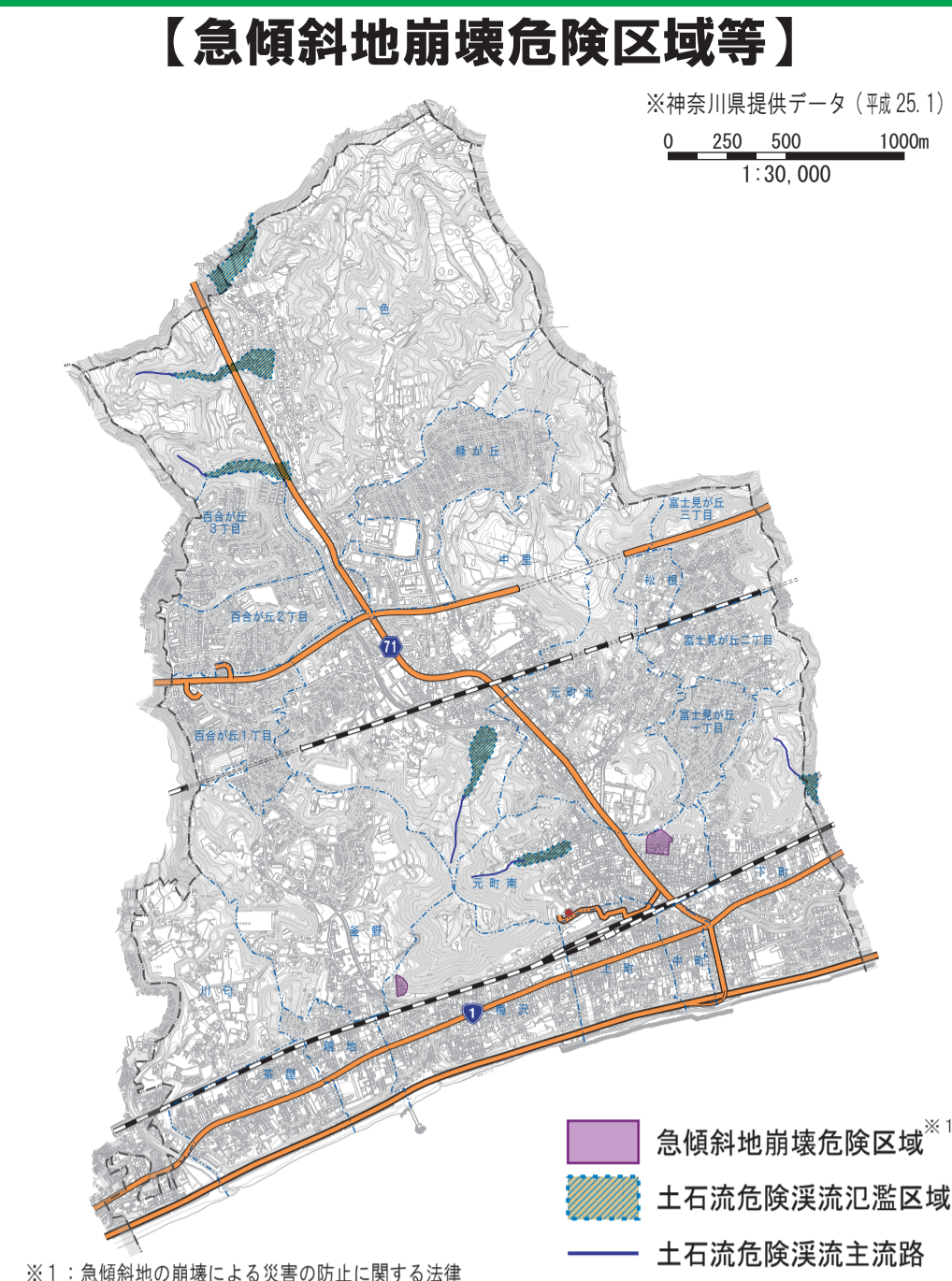
二宮町役場
0463-71-3311

災害はいつ発生するかわかりません。
いざというときに備えて、マップを確認しましょう。



【津波浸水想定図】
※二宮町防災ガイドブック P2 参照

- 本図は平成27年3月に神奈川県が作成した津波浸水想定図に基づくものです。この図は、神奈川県沿岸に最大クラスの津波をもたらすとされる地震の「津波浸水予測図」をもとに、浸水の区域(浸水域)と水深(浸水深)が最大となるよう重ね合わせた最も厳しい条件を想定したものです。なお、最大クラスの津波をもたらすとされる地震の発生頻度は2000~3000年あるいはそれ以上と極めて低いものの、発生すれば甚大な被害をもたらす地震です。
- 本図では、シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響があることなどから、本図の浸水域以外でも浸水が発生したり、浸水深が大きくなったりする場合があります。また、浸水域や浸水深は、津波第一波ではなく、第二波以降の津波によって生じる場合があります。
- 本図では、河川内については、津波による水位変化を着色していませんが、津波の遡上等に伴い、実際には水位が変化することがあります。
- 本図は、地面の高さを基準とした浸水域や浸水深を示しており、地下空間の浸水は示していませんが、実際には津波が地下空間に流入する場合があります。



【土砂災害警戒区域】
※二宮町防災ガイドブック P5.7 参照

- 本図は神奈川県提供データに基づくものです。
- 神奈川県は、土砂災害防止法^{※1}に基づき、土砂災害^{※2}が発生するおそれのある土地の区域として、「土砂災害警戒区域」「土砂災害特別警戒区域」を指定しています。
- 「土砂災害警戒区域」(通称:イエローゾーン)とは、土砂災害が発生した場合に、住民の生命または身体に危害が生じるおそれがある区域として指定されます。この区域では、土砂災害から生命を守るため、災害情報の伝達や避難が早くできるように地域防災計画に定められ、警戒避難体制の整備が図られます。
- 「土砂災害特別警戒区域」(通称:レッドゾーン)とは、土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ、住民の生命または身体に著しい危害を生じるおそれがある区域として指定されます。この区域では、開発行為の制限、建築物の構造規制や移転勧告等が行われます。

※1:土砂災害警戒区域等における土砂災害防止策の推進に関する法律
※2:「急傾斜地の崩壊」「土石流」「地すべり」の3現象を対象